

神奈川県立みどり養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和4年度 第1回みどり養護学校運営協議会				
開催日時	令和4年6月27日(月)10:00～				
開催場所	みどり養護学校会議室				
出席者	神奈川県立みどり養護学校 学校運営協議会委員9名(本校校長を含む) 神奈川県立みどり養護学校 学校運営協議会事務局教職員 10名				
次回開催予定日	令和4年8月26日(金)				
問い合わせ先	みどり養護学校 副校長 菅原 肇 電話 045-471-7941 Fax 番号 045-474-4707				
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由			
審議(会議)経過	<p>審議(会議)事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校長挨拶 2. 委員委嘱 3. 会長選出 巴 委員が会長に選出された 4. 会長挨拶 5. 校内見学 6. 学校評価部会 <p>(1)みどり養護学校 学校運営協議会について</p> <p>(2)令和4年度学校経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自他を大切にする子どもを育むみどりの学びについて <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>目指す学校像</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの児童・生徒を大切にする学校 ②保護者と共に歩む教育を進める学校 ③教職員が連携し高め合う学校 ④地域と協働した教育を進める学校 </td> </tr> </table> <p>(3)令和4年度学校目標</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教育課程・学習指導 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ授業での取組が見える化、系統化し、まとめていく ・特に清掃学習と人権教育について見える化、系統化をする ②児童生徒指導・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを活用した個別教育計画の作成 ・パラスポーツなどを利用した各学部の交流 ・模擬投票について ③進路指導・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・進路学習の整理 ・進路情報・支援情報の発信 ④地域との協働 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いてきており、地域に出やすくなっている ・作品展示の依頼もあり、外への発信を促進する ・HP にボランティア募集を掲載 ・センター的機能も、対面で支援することができるようになった ・複数の講師依頼もあり ⑤学校管理・学校運営 <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な学校づくり(感染症対策、DIG 訓練) <ul style="list-style-type: none"> ⇒通常の活動が戻る中で、感染症対策基準を作りながらの対応 ⇒夏休み中や登下校時の発災を想定した訓練 ・働き方改革(多様な働き方への対応、業務の効率化) <ul style="list-style-type: none"> ⇒オンラインによる情報共有、アンケート機能の活用など <p>(4)質疑応答</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教育課程・学習指導 <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」「いのち」「かかわり」「あいさつ」をテーマとした学習の成果を集める意味につ 			目指す学校像	<ol style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの児童・生徒を大切にする学校 ②保護者と共に歩む教育を進める学校 ③教職員が連携し高め合う学校 ④地域と協働した教育を進める学校
目指す学校像	<ol style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの児童・生徒を大切にする学校 ②保護者と共に歩む教育を進める学校 ③教職員が連携し高め合う学校 ④地域と協働した教育を進める学校 				

	<p>いて、人権課題やテーマに沿った授業を増やすと質もあがるのではないか。 ⇒それぞれのテーマについて、どの授業で実施するかを計画し、どのくらい実践したかを評価し、さらに生徒の変容がどのくらいかを評価するとよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントについて、4年間でどのような見通しで教育課程を再編していくのか。 ⇒一貫した形で作り上げていくことが、本校の大きな改善の方向性となっている。 ⇒今年度、すべての教科では難しいので、具体的に清掃学習について、小中高のつながりを整理したい。 <p>②児童生徒指導・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの結果を個別教育計画に反映させる仕組みについて ⇒働き方改革で書式を簡略化している。どの程度反映させるかは担任によるところがある。手引きなどを作成し、活用できるようにしていく。また、目標立てや評価方法について研修していく必要がある。 <p>③進路指導・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが小さい頃から、保護者が進路について考えられるように、昨年度から実施している「みどり相談室」について、今年度から「みどり相談室 and ミニ学習会」として、進路の研修会を行っている。 ⇒ミニ学習会や見学会等について、スケジュールを明確に示して、オープンにしながら取り組んでいけるとよい。 <p>④地域等との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東本郷小学校としては大いに貢献したいと考えている。パラスポーツ等を通じた交流活動をお願いしたい。形式的ではなくて、職員同士、子ども同士が仲良くなれるように、中身のある交流をしていきたい。子どもたちが自他を大切にできるよう、コロナ禍であるが、慎重かつ大胆に、時間をかけて関係をつくっていききたい。 センターの機能について、支援級は38名5クラスあるが、特別支援教育の免許状を持った教員はいない。コンサルテーション、専門性の視点で指導をお願いしたい。 ⇒関係性を深めながら進めていく。 ・「具体的な方策」は、具体的になっていないと評価が難しい。より具体的にしてほしい。 ⇒学習を積み重ねていく中で、子どもたちの行動変容を見ていきたい。 ・東本郷地域ケアプラザとしては、いろいろな活動が戻りつつあるが、自発的に行ってきたグループも多く、ケアプラザとしてどのようにコミットしていくかを考えている。こちらとしてはウェルカムであり、こちらからも相談をさせていただきたい。 ・自治会の活動も2年間ほとんど何もやっていない。高齢化でなかなかできない状況だが、子どもを見守るということをやっていききたい。また、逆に子どもたちに高齢者を見守ってほしい。ふれあいの機会をつくっていききたい。 ・コロナ禍で地域との連携が少ない。朝、地域の人に声をかけていただいていることに保護者として感謝している。
<p>会 議 資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第1回学校運営協議会次第 ・令和4年度神奈川県立みどり養護学校運営協議会運営要項 ・神奈川県学校運営協議会設置規則 ・神奈川県立学校運営協議会運営等に関する要綱 ・神奈川県立学校のコミュニティ・スクール ・令和4年度学校経営方針 ・学校教育計画(令和2年度～令和5年度) ・令和4年度学校評価報告書(目標設定) ・パワーポイント資料 ・令和4年度第1回切れ目ない支援部会次第 ・令和4年度第1回地域連携安全部会次第